

# 若越郷土研究

33の2

## 貞享二年頃の「福井城下

### 町組・町名・寺名帳」

松原 信之

昭和五十五年八月、今立町誌編さんのため今立町大滝の三田村士郎家文書を調査中、次のような表題をもつ長帳が発見された。

寛政十二庚申歳首夏

#### 福井城下町組頭寺名割附簿

内容は、福井城下の十一の町組と、これに所属する町名および寺院名が列記されている。

福井城下全体の町組・町名を記録した史料としては、古くは正徳三年（一七一三）の「正徳三年十一月町絵図出来之際調書」と享和三

松原 貞享二年頃の「福井城下町組・町名・寺名帳」

年（一八〇三）の「福井分間の図」添書によって知られるから、当史料が寛政十二年（一八〇〇）の年次の故に、発見当初はあまり関心はなかった。

ところが、最近になって内容を詳細に検討した結果、表紙の年次とはかなり古い貞享二年（一六八五）以前の町名を記すものであることがわかった。とすれば、福井における最古の町組・町名を記した史料として貴重な発見ということになる。恐らく表題の年次などは原本を書写した際に付けられたものである。従って、表題と内容はやや異なるのである。本稿では「福井城下町組・町名・寺名帳」としたい。なお、このような史料が三田村家に伝来したのは、当家文書の中に他にも武士文書が発見されることから、明治維新の際、混入した福井藩士の文書の一点であったからであらう。

まず、本帳を次に掲示したい。

「寛政十二庚申歳首夏

#### 福井城下町組頭寺名割附簿」

#### 福井町組頭割

木田町組

一、新屋敷  
上町  
中町  
下町

一、新町

一、鍛冶町

一、中町

一、堀小路町

一、石坂町

一、拾貳町

一、松尾山

一、医王山

一、紫雲山

一、感応山

一、磐岩山

一、仙桃山

一、覚源山

一、

上町

中町

下町

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

一、

- 一、辻町
- 一、東町
- 一、堀町
- 一、横町
- 宗光寺
- 持宝院
- 安楽寺
- 金剛院
- 白性院
- 松尾寺
- 福寿院
- 泰清院
- 通安寺
- 妙源寺
- 教重寺
- 如意輪山願成寺ト改、

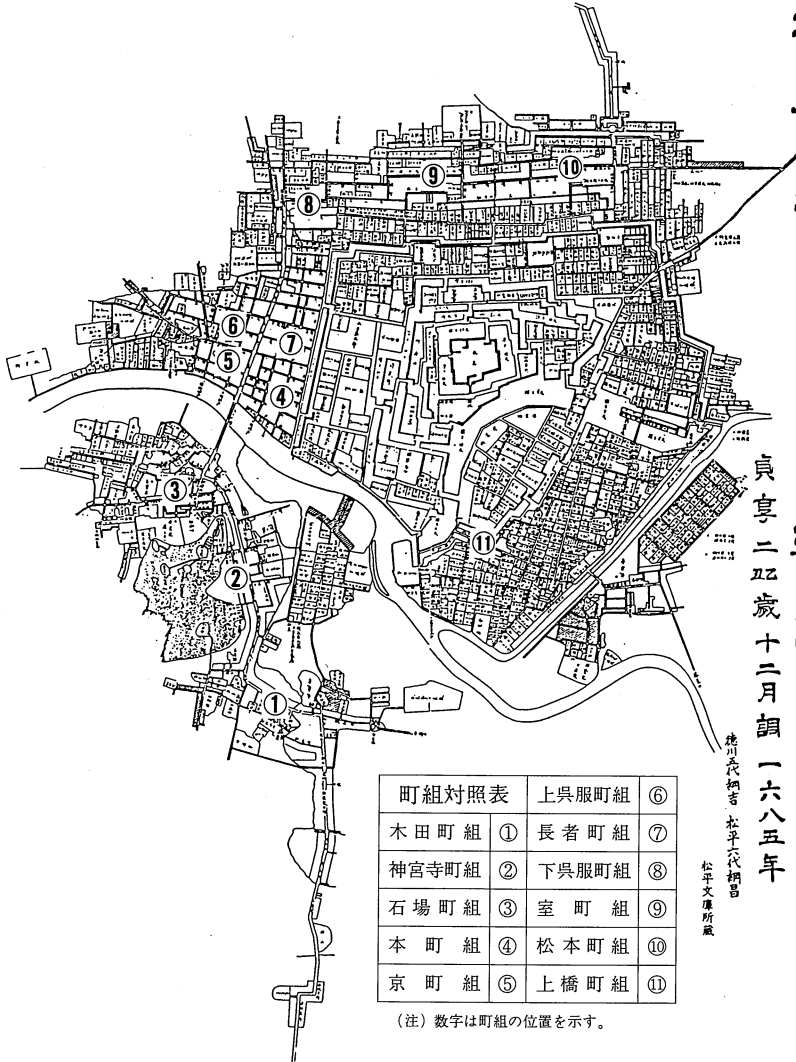
福居御城下之絵図

貞享二乙歳十二月朔一六八五年

徳川氏御書 本平代納呂

松平文庫所蔵

福井城下町組図



松原信之著『若越城下町古図集』より

松原 貞享二年頃の「福井城下町組・町名・寺名帳」

- 一、 同 称念寺
- 一、 同 淨得寺
- 一、 三門徒本山 專照寺
- 一、 東一向宗 徳願寺
- 一、 西一向宗 長慶寺
- 一、 日蓮宗 眞源寺
- 一、 天台律宗 蓮台寺
- 一、 天台宗 蓮台寺
- 一、 橘屋觀音別当 普門院
- 一、 東一向宗 地方 正光寺
- 一、 本覚山 地方 妙藏寺
- 一、 東一向宗 地方 常願寺
- 一、 赤坂阿弥陀堂 淨土宗 泰佐
- 一、 式拾ヶ寺 阿弥陀堂共
- 一、 木田地方分
- 一、 赤坂町 一、 荒町
- 一、 西屋敷 一、 羽丹生
- 一、 觀音町 一、 春日町
- 一、 神宮寺町組
- 一、 神宮寺 上町
- 一、 神宮寺 中町
- 一、 神宮寺 下町
- 一、 廿三軒町 一、 毛屋町
- 一、 猪之助町 一、 祐海町
- 一、 清水町 一、 西念寺町
- 一、 九町
- 一、 天女山 禪宗洞家惣縁 孝顯寺
- 一、 御直触 但寺領
- 一、 竜宮山 眞言 神宮寺
- 一、 同 宝珠院
- 一、 同 寂靜院
- 一、 同 常福院
- 一、 天台律宗 律乘院
- 一、 光明山 西光寺
- 一、 谷知山 日蓮宗 顯本寺
- 一、 本門山 日蓮宗 泰了院
- 一、 妙法山 同 妙經寺
- 一、 西一向 瑞応寺
- 一、 同 善慶寺
- 一、 同 教重寺
- 一、 同 円流寺
- 一、 天台律宗 淨願寺
- 一、 三門徒 西念寺
- 一、 三門徒 善福寺
- 一、 飯導寺 梅ノ坊寺
- 一、 但当山伏頭 宝性院
- 一、 拾五ヶ寺 御直触共
- 一、 石場町組
- 一、 石場 上町
- 一、 石場 下町
- 一、 窪町 一、 三ッ屋町
- 一、 上西源寺町 一、 同下町
- 一、 玄長町 一、 上立屋町
- 一、 同中町 一、 同下町
- 一、 能登町 一、 横屋町
- 一、 堂後町 一、 風尾町
- 一、 垂居町 一、 小寺町
- 一、 弥十郎町 一、 松尾町
- 一、 下宇治町
- 一、 拾九町
- 一、 寿福山 一身田 仙福寺
- 一、 二木山 日蓮 觀喜院
- 一、 二木山 日蓮 正法寺
- 一、 二木山 日蓮 玄受院
- 一、 惣持山 同 善行寺
- 一、 惣持山 同 了善院

- 一、妙覚山 同 常樂寺 本照院
- 一、妙知山 同 成円寺 心亮院
- 一、久成山 同 本壽寺 円壽院
- 一、福聚山 同 教得寺 玄好院
- 一、松応山 同 妙歛寺 隆善院
- 一、蓮久山 同 本経寺 行長院
- 一、石場山 同 妙国寺 通真院
- 一、万松山 禅宗洞家 泰藏院
- 一、松栢山 同 総光寺
- 一、結城山 同 安穩寺
- 一、万松山 同 永春寺
- 一、融峯山 同 竜洞院
- 一、大円山 同 心月寺
- 一、相忍山 浄土 安養寺
- 一、長寿山 日蓮 妙永寺

- 一、真言 波着寺 歡喜院
- 一、天神別当 喜見坊
- 一、禅宗洞家 宗徳寺
- 一、日蓮 妙貞寺
- 一、禅宗洞家 陽林寺
- 一、天台律宗 宝蔵寺
- 一、東一向 德行寺
- 一、同 真浄寺
- 一、禅宗洞家 恕倉院
- 一、同 慶宗院
- 一、森巖山 浄土 虚空蔵堂
- 一、御直触 運正寺 浄光院
- 一、但寺領
- 一、覚場山 禅宗濟家 花蔵寺
- 一、御直触 但寺領
- 一、愛宕山 天台 遊樂寺
- 一、御直触 松玄院
- 一、但寺領
- 一、医王山 真言 神宮寺
- 一、御直触 御合力米
- 一、三拾三ヶ寺

- 外二 足羽明神社家有
- 石場地方
- 一、印内 一、竜洞院門前
- 一、七軒町 一、河原町
- 一、新片原町 一、舟場町
- 一、風呂敷町 一、御蔵脇
- 一、本町組
- 一、西本町 一、東本町
- 一、浜町 一、伝馬町
- 一、西魚町 一、東魚町
- 一、西大黒町 一、東大黒町
- 一、西米町 一、東米町
- 一、上片原町 一、下片原町
- 一、拾貳町
- 京町組
- 一、京町 一、木町
- 一、塩町 一、八満町
- 一、山町 一、上三橋町
- 一、下三橋町 一、下寺町
- 一、寺横町
- 一、九町
- 一、勝軍山 天台宗 正顯寺 養壽院

但八幡別当

- 一、松竜山 日蓮 本妙寺
- 一、福聚山 日蓮 善光院
- 一、融国山 浄土 本祐寺
- 一、同 法興寺
- 一、天台律 隆松寺
- 一、西一向 長運寺
- 一、(天台律宗) 徳勝寺
- 一、同 西方寺
- 一、同 地方 淨仏寺
- 一、妙栄山 日蓮 地方 本承寺
- 一、西一向 通玄院
- 一、同 玄照寺
- 一、(東一向宗) 宗源寺
- 一、宗名欽 順光寺
- 一、拾三ヶ寺
- 一、外二八満神主一ヶ所
- 一、京町組三橋地方
- 一、三橋後町 一、同口下町
- 一、西山後町 一、御船町
- 一、牧野鳴口
- 一、上呉服町組
- 一、上呉服町 一、同中町
- 一、同下町 一、夷町
- 一、上寺町 一、上寺下町
- 一、西山下町 一、西山横町
- 一、松屋町 一、西山上下町
- 一、拾町
- 一、玉曜山 浄土 成覚寺
- 一、快楽山 同 誕生院
- 一、法頂山 日蓮 清源寺
- 一、西山 天台律 妙国寺
- 一、同 光照寺
- 一、同 西厳寺
- 一、真言宗 牛ノ堂 医王寺
- 一、東一向 妙楽寺
- 一、同 願乗寺
- 一、八ヶ寺
- 一、長者町組
- 一、長者町 一、一乗町
- 一、上板屋町 一、下板屋町
- 一、紺屋町 一、柳町
- 一、妙国寺町 一、新片町
- 一、八町 天台律 全竜寺
- 一、下呉服町組
- 一、下呉服町 一、南呉服町
- 一、筋違橋(町脱カ) 一、土居原横町
- 一、土居原立町 一、上神明町
- 一、下神明町 一、大工町
- 一、上谷町 一、下谷町
- 一、千日町 一、万町
- 一、常盤町 一、鍵町
- 一、亀屋町
- 一、拾五町
- 一、座王山 真言 御嶽寺
- 一、一乗山 同 栖光院
- 一、一乗山 同 宝蓮寺
- 一、竜翔山 禅宗済家 普賢院
- 一、東一向惣録 宝泉寺
- 一、御直触 本瑞寺
- 一、演慈院
- 一、東一向 善林寺
- 一、同 法養寺

松原 貞享二年頃の「福井城下町組・町名・寺名帳」

一、同 淨慶寺  
 一、同 惠徳寺  
 一、同 長賢寺  
 一、同 万徳寺  
 一、同 本清寺  
 一、西一向 正善寺  
 一、同 勝樂寺  
 一、同 法円寺  
 一、同 光明寺  
 〱拾五ヶ寺  
 室町組  
 一、神明下町 一、同中町  
 一、同下西町 一、同中西町  
 一、西子安町 一、東子安町  
 一、鍛冶町 一、鍛冶横町  
 一、御堂 一、新町  
 一、大門町  
 一、室町 一、堺町  
 一、神明東町  
 〱拾三町  
 一、能念山 時宗 乗久寺  
 西松院

一、撰取山 浄土 一乗寺  
 来迎院  
 一、日照山 同 清円寺  
 光明院  
 一、真浄山 日蓮 妙法寺  
 一、大谷山 西一向惣録 本願寺  
 教興院  
 御直触  
 一、同 興宗寺  
 一、同 浄善寺  
 一、同 円覚寺  
 一、同 正琳寺  
 同寺持分  
 一、同 性女寺  
 一、和田山 同 本覚寺  
 千福寺  
 一、同 照護寺  
 一、同 本向寺  
 一、同 真宗寺  
 慶福寺  
 〱拾六ヶ寺  
 松本町組  
 一、松本東中町 一、同西中町

一、同上町 一、西三上町  
 一、東三上町 一、南横町  
 一、北横町 一、下町  
 一、油町  
 〱九町  
 一、光明山 浄土 真照寺  
 一、金剛山 禅宗洞家 国昌寺  
 一、真種山 真言 花応院  
 一、竜淵山 禅宗洞家 桂林寺  
 一、先乘山 西一向 西蓮寺  
 一、同 西慶寺  
 一、同 誓行寺  
 一、同 正徳寺  
 一、愛栄山 日蓮 正竜寺  
 〱九ヶ寺  
 松本地方  
 一、志比口町  
 上橋町組  
 一、上橋上町 一、同横町  
 一、同下町 一、泉町  
 一、地藏町 一、中鳴町  
 〱六町

松原 貞享二年頃の「福井城下町組・町名・寺名帳」

一、妙雲山 真言	宗寿寺	一、東一向	野寺
一、白竜山 禅宗洞家	地福院	一、式拾ヶ寺	
一、教円山 (東一向) 宗名欽	乗国寺	直触之内	
一、五大山 真言	明王寺	一、松慶山 真言	得清浄寺
一、福聚山 禅宗洞家	観喜院	同	寛祥院
一、勝雲山 日蓮	鎮徳寺	一、平岡山 真言	二尊寺
一、一条山 同	妙長寺	同	寿福院
一、万宝山 禅宗洞家	妙性寺	一、真教山 同	不動院
一、万拍山 同	金西寺	一、高福山 (寛) 天台	結城寺
一、金竜山 浄土	宗福寺	一、惣寺数	長応寺
一、中台山 真言	大仙寺	一、百五十五ヶ寺	医王院
一、大光山 禅宗洞家	宝塔院	一、十三ヶ寺ノ内	福寿寺
一、東一向	茂林院	惣寺数	泉藏院
一、同	長休寺	一、牛頭天王	
一、禅宗洞家	西念寺	一、神明	右近太夫
一、同	恵雲寺	右両所ハ御直触	牧田刑部太夫
一、同	寛天寺	一、八満	大部
一、同	久昌院 (寺)	一、足羽	治部太夫
一、富士山 同濟家	清光院	一、地藏堂	
御直触	東光寺	一、五ヶ所	

惣町数  
 一、百二十二町  
 外二地方

まず、町名の異同から検討して年代を推定してみたい。

「御家老御用留抜書」(松平文庫)の宝永五年(一七〇八)十二月五日条に次のようにみえる。

神明町七町有之処、町名紛敷候ニ付、三町ハ神明上中下ト分ケ、祝町・小田原町・三好町・寺崎町ト附申度旨ニ而町名相分リ候事、

この記事にみえる「神明七町」とは、本史料「町名・寺名帳」では、下呉服町組の上神明町(祝町)・下神明町(小田原町)、室町組の神明下町(寺崎町)・神明下西町(三好町)・神明中西町(上神明町)・神明中町(中神明町)・神明東町(下神明町)の七カ町のこと、(一)内の町名は宝永五年に改名された町名を対比できやすいように筆者が記したものであるから、これによって、当「町名・寺名帳」が少なくとも宝永五年以前のものである。

あることは明白であろう。また、貞享二年の「福居城下絵図」に記載される町名と正徳三年の「町絵図出来之際調書」との異同を史料と対比すると、前者での「土居原横町・土居原立町」は、後者では「田原町・田原堅町」と改名されるが、史料では前者と同町名である。また、貞享三年の大法後、明き屋敷となつた足軽屋敷跡地や侍屋敷跡地に建置された地方町の「北本組町・南本組町・毛屋横町・毛屋新開町」などが史料に見えないなど、概して貞享二年の絵図記載の町名に一致する。

次に寺院名の異同について検討してみよう。まず、木田町組の木田中町自性院の添書に「元禄五年如意輪山願寺と改号」とあることから、原本は元禄五年（一六九二）以前である。また、「御家老御用留抜集」（松平文庫）の元禄七年十一月十一日条によれば、住職の不義が露頭して追放となつた石場寺町の法華宗正法寺・善行寺・本寿寺の三カ寺は共に当「町名・寺名帳」に厳然と記載されている。さらに、町名の場合と同様、貞享二年と正徳三年とを対比すると、貞享二年から正徳三年にかけて寺地を移動させた数カ寺の寺院

は、当「町名・寺名帳」ではすべて貞享二年の移動以前の位置にある。

以上、町名・寺名の検討を通して結論付ければ、当「町名・寺名帳」は貞享二年か、あるいはそれ以前の可能性を有する史料であるといえる。ちなみに、石場畑方に属する「畑方町」は貞享二年の絵図以降はすべて「畑方町」である。しかし、それ以前の万治二年（一六五九）の城下絵図では「印内」という地名であるが、当「町名・寺名帳」ではまさしく「印内」となっていることから、一時は万治二年まで遡れるのかと考えたが、寺院をみると、天和二年（一六八二）の百カ寺騒動で真宗東派から西派（西一向）に転派した下呉服町組の正善寺・勝樂寺・法円寺・光明寺は転派後として記載されているから、天和二年後ということになり、一部矛盾もみられる。従つてやはりここでは貞享二年の「町名・寺名帳」と見るのが最も妥当性が高い。

福井にとつて最古の史料として貴重な存在であろう。

なお、城下の一般の寺社は町奉行支配で、それぞれの所属町組が知られることも重要であるが、そのみでなく、直触れの寺社、つまり寺社奉行直轄の寺社名も知られる唯一の史料でもある。直触れの寺社は十三カ寺社記載されているが、いずれも、廓内に位置するか、または社領・寺領や境内が松平家の朱印地となっている寺社のみである。